

イオンのエシカルファッションブランド「SELF+SERVICE」 キッズアパレルへ販売商品領域を拡大 より多くのお客さまへエシカル消費※¹体験を

イオンのエシカルファッションブランド「SELF+SERVICE」（以下、セルフ+サービス）は、従来の主力領域であるレディースアパレルに加えキッズアパレルを拡大し、イオン北海道株式会社では4月19日（火）より、「イオン札幌発寒店」「イオン札幌桑園店」「イオン苫小牧店」にて展開します。また、親子でお揃いコーデを楽しめるキッズアパレル13種類※^{2、3}を新たに発売します。



SDGsの達成に向けエシカル消費の普及・啓発活動が世界的に進む中、国内では、衣服の購入時に“環境や人・社会に配慮した製法や素材を使っているかどうか”や“リサイクルやリメイクがしやすいかどうか”を重視する割合が合わせて2.3%と未だに低い※⁴のが現状です。

一方で、セルフ+サービスは2000年のブランド創立以来、環境に配慮した素材を使用した衣料品の提案や衣料品の店頭回収、カーボンオフセット、被災地への寄付活動などに取り組んでいます。このたび販売商品領域をキッズアパレルに広げることで、幼稚園や小学校低学年のお子さまと一緒に、親子でエシカル消費を考えていただける機会を提供します。

また、新たに発売するキッズアパレル13種類は、むすびえと豊島株式会社の「むすびえ×ORGANIC COTTONS」プロジェクトに賛同しています。商品1点購入につき10円が、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえの“こども食堂への支援を通じて誰もとりこぼさない社会をつくる活動”に役立てられます。

これからもイオンは、エシカルな商品の販売や様々な取り組みを通じて、お客さまとともに持続可能な社会の実現を目指してまいります。

※¹：地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと

※²：種類とは「型数」×「型ごとの色数」

※³：レディースアパレルは道内のイオン33店舗のセルフ+サービスで展開しています。
（イオン札幌西岡店・札幌栄町店・旭川駅前店・室蘭店・湯川店・厚岸店を除く。）

※⁴：「サステナブルファッション」に関する消費者意識調査（消費者庁 2021年7月）より

【キッズ商品一例】



ベジフルーツ柄Tシャツ

着回ししやすい5分袖のTシャツです。元気な気分になれるレモン柄とトマト柄プリントを施しています。

カラー：アカ、キイロ

価 格：本体1,000円（税込1,100円）



綿混プランツ刺繍チュニック

植物や鳥の刺繍がポイントのブラウスです。表面にしわ感のある涼しげな素材で、これからの季節に活躍します。

カラー：キイロ、ウスクロ

価 格：本体2,880円（税込3,168円）



綿混小紋柄ワンピース

さわやかな配色の小紋柄プリントを施したワンピースです。少しハリのある生地で、きちんと感もあるので、お出かけにもおすすめです。

カラー：キイロ、ウスミドリ

価 格：本体3,880円（税込4,268円）

【キッズ商品販売概要】

発 売 日：2022年4月19日（火）

展開店舗：イオン札幌発寒店、イオン札幌桑園店、イオン苫小牧店※3、5

* 詳しくはショッピングリスト

(<https://aeonretail.com/shop/stylefashion/feature/selfservice/store/>)でご確認ください。

WEB販売：「イオンスタイルオンライン」(<https://aeonretail.com/list/self-service/>)

種 類 数：13種類※2

サ イ ズ：100cm、120cm

価 格：本体1,000円（税込1,100円）～本体3,880円（税込4,268円）

WEBサイト：セルフ+サービス公式サイト

(<https://aeonretail.com/shop/stylefashion/feature/selfservice/>)

※2：種類とは「型数」×「型ごとの色数」

※3：レディースパレレルは道内のイオン33店舗のセルフ+サービスで展開しています。

（イオン札幌西岡店・札幌栄町店・旭川駅前店・室蘭店・湯川店・厚岸店を除く。）

※5：本州・四国のセルフ+サービスを含む、全国約60店舗で販売します。

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部

電話：011-865-9111

ご参考

【SELF+SERVICE ブランド概要】

セルフ+サービスは“自然のままの優しい暮らし”をコンセプトにしたイオンのエシカルなファッションブランドです。人と環境に配慮したサステナブル（持続可能）な社会を実現できるよう、オーガニックコットンやリサイクル素材など環境に配慮したファッションアイテムを中心に、エシカルな商品（＝人や環境に優しく、着やすく、扱いやすい商品）やライフスタイルをご提案しています。



また、対象商品のご購入でリサイクルやカーボンオフセットの取り組みにも参加できる仕組みを運営し、2022年4月現在約380店舗で展開しています。その他にも2018年より、羽毛の回収やリサイクルダウンを使用した商品の製造と販売を推進する「グリーンダウン」プロジェクトにも賛同し、リサイクルされたダウン（グリーンダウン）を使用した商品を展開しています。

◆SELF+SERVICEのこれまで

2000年	デザイナー永澤陽一氏のプロデュースのもとブランド創立 環境配慮型素材を使用した商品の開発・販売を開始
2002年	エコメイトマーク※ ⁵ 商品の開発・販売を開始
2003年	エコメイトマーク商品の店頭回収をスタート
2007年	セルフ+サービスで販売した全衣料品の回収を開始
2010年	「BRING」（当時の「FUKUFUKU」）プロジェクトに参加
2011年	新コンセプトのエシカルショップとして展開開始 エコロジーに限らず“人や環境にやさしい”エシカルブランドへ
2012年	カーボンオフセットの取り組みを開始 コーヒー炭リサイクル繊維の商品展開を開始
2014年	「ORGABITS」プロジェクトに参加
2018年	「グリーンダウン」プロジェクトに参加
2019年	新ライン「SELF+SERVICE EXPAND」商品発売

※5：日本アパレル産業協会の登録商標です。

【「むすびえ×ORGABITS」への収益金寄付について】

「むすびえ×ORGABITS」は、NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ（以下、むすびえ）と豊島株式会社による「ORGABITS（以下、オーガビッツ）」のプロジェクトです。セルフ+サービスはこのプロジェクトに賛同し、商品1点購入につき10円を寄付することで、むすびえの“こども食堂への支援を通じて誰もとりこぼさない社会をつくる活動”を応援します。新たに発売するキッズアパレル13種類を含む、合計33種類の商品が寄付の対象で、道内のセルフ+サービス33店舗（全国のセルフ+サービス約380店舗）で取り組みます。

ご参考

◆むすびえ



認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ（以下、むすびえ）は、誰もとりこぼされない社会を日本でつくりたいという思いを持って活動をしています。

各地域のこども食堂ネットワークを支援すること、何か社会に貢献したいと考えている企業・団体とつながりこども食堂へ支援を届けること、調査・研究・啓発をしていくこと。むすびえは、3つの軸で、歩んでまいります。

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ公式サイト(<https://musubie.org/>)

◆ORGABITS



「オーガビット」は、みんなで“ちょっと(bits)”ずつ地球環境や社会に貢献しようという思いから、2005年に始まったオーガニックコットン普及プロジェクトです。生活者の方々と未来に向かって一緒に育ち、地球や社会への思いやりの輪が広がっている世の中を目指しています。オーガニックコットンが使用・普及されやすくなるように、1着の洋服に対するオーガニックコットンの使用量100%にこだわらず、オーガニックコットン10%の商品を100倍の人に届けるという「逆転の発想」で、現在までに130を超えるファッション

ブランドが参加、累計930万点以上のアイテムを生産してきました。「オーガビット」に賛同いただいたアイテムにはオーガニックコットン農家やNPO法人を支援するための寄付金がついており、1枚の服を通して日常的に参加できる社会貢献活動としての輪も広がっています。

「オーガビット」公式サイト(<http://orgabits.com/>)

BITS MAGAZINE サイト(<http://orgabits.com/bits-magazine/>)

「オーガビット」公式Instagram(<https://www.instagram.com/orgabits/>)

以上